

DISCLOSURE2024

2024年度 上期の概況



たちばな信用金庫

たちばなしんきん と 地域社会

～ この街と生きていく ～

皆様の
地域に大切
な還元し
ています

【預金積金】
148,311百万円
【出資金】
874百万円

当金庫は、お客様にご満足いただけるよう、預金商品の開発やサービスの充実に努めています。

地域のお客様

【有価証券での運用】
29,426百万円
【預託率】
19.84%

○ご融資以外の運用について
お客様からお預りした預金の一部を、有価証券で運用しています。対象の選定にあたっては安全性を第一とし、国債等の公共債や事業債等を中心に購入しています。

【貸出金】
92,592百万円
【預貸率】
62.43%

○地域のお客様へのご融資について
当金庫は、地域のお客様の幅広い資金ニーズにお応えしています。事業資金の融資や住宅ローンなどの個人向け融資を積極的に行っております。
○お取引先への支援等について
当金庫は、継続して、きめ細かい課題解決型金融機能の推進を図り、経営改善や事業再生に向けたコンサルティング機能の発揮や販路拡大等への支援を行います。

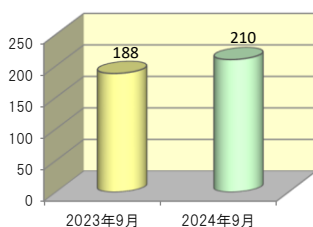
たちばな信用金庫

常勤役員数164人

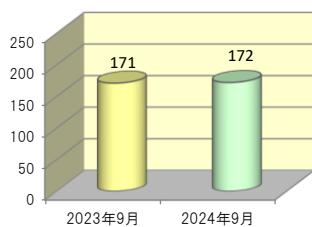
お客様からお預りした大切な預金は、地元で資金を必要とするお客様に融資を行って、事業や生活の繁栄のお手伝いをさせていただいております。

主要な経営指標

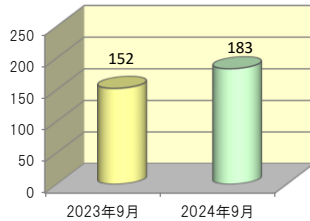
経常利益(単位:百万円)



業務純益(単位:百万円)



当期純利益(単位:百万円)



- 経常利益
本来の業務から得られる営業利益に、有価証券の売却益等の臨時収益や貸倒引当金等の臨時費用を加減したものです。
- 業務純益
貸出金や有価証券の受入利息や受入手数料等の収入から、預金の支払利息や支払手数料、経費を差し引いたものです。
- 当期純利益
経常利益に非反復的、非経常的な損益である特別損益を差し引いた税引前当期純利益から、法人税、住民税及び事業税を差し引いたものです。

単体自己資本比率(国内基準)

自己資本比率は「金融機関の健全性」を見る重要な指標です。信用金庫は、自己資本比率を4%以上維持し、健全な財務を保つことが義務付けられています。

● 単体自己資本比率 (単位:百万円、%)

	2024年9月	経過措置による不算入額
コア資本に係る基礎項目(A)	6,055	
コア資本に係る調整項目(B)	13	
自己資本額(A)-(B)=(C)	6,041	
リスク・アセット等計(D)	66,178	
自己資本比率(C)÷(D)	9.12	
総所要自己資本額	2,647	

<参考> (単位:百万円、%)

	2024年3月	経過措置による不算入額
	5,882	
	14	
	5,867	
	64,122	
	9.15	
	2,564	

※総所要自己資本額
=リスク・アセット等計×4%

預金・貸出金の状況

● 預金・貸出金の状況 (単位:百万円)

	2024年9月末
預金	148,311
貸出金	92,592

<参考> (単位:百万円)

	2024年3月末	2023年9月末
	151,794	150,544
	89,485	87,875

貸出金の内訳（業種別）

●貸出金の内訳

（単位：百万円）

	2024年9月末
製造業	1,809
農業、林業	72
漁業	52
鉱業、採石業、砂利採取業	—
建設業	6,788
電気、ガス、熱供給、水道業	169
情報通信業	18
運輸業、郵便業	668
卸売業、小売業	5,280
金融業、保険業	3,132
不動産業	18,631
物品賃貸業	331
学術研究、専門・技術サービス業	306
宿泊業	730
飲食業	2,341
生活関連サービス業、娯楽業	853
教育、学習支援業	295
医療、福祉	4,703
その他のサービス	4,921
小計	51,110
地方公共団体	6,817
個人（住宅・消費・納税資金等）	34,663
合計	92,592

<参考>

（単位：百万円）

	2024年3月末
製造業	1,978
農業、林業	106
漁業	70
鉱業、採石業、砂利採取業	—
建設業	6,190
電気、ガス、熱供給、水道業	134
情報通信業	17
運輸業、郵便業	689
卸売業、小売業	5,419
金融業、保険業	3,136
不動産業	16,908
物品賃貸業	330
学術研究、専門・技術サービス業	327
宿泊業	605
飲食業	2,305
生活関連サービス業、娯楽業	787
教育、学習支援業	268
医療、福祉	4,405
その他のサービス	4,810
小計	48,491
地方公共団体	6,232
個人（住宅・消費・納税資金等）	34,762
合計	89,485

※貸アパートもしくは貸ビル建設に係る貸出金は個人であっても不動産業へ計上しております。

※業種別の区分は、日本標準産業分類の大部分に準じて記載しております。

金融再生法ベースの債務者区分による開示(単体)

●金融再生法開示債権

（単位：百万円）

	2024年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	297
危険債権	707
要管理債権	85
正常債権	93,853
合計	94,943

<参考>

（単位：百万円）

	2024年3月末
	332
	791
	89
	90,510
	91,723

●金融再生法債権の保全状況

（単位：百万円、％）

	2024年9月末		
	担保・保証等	引当金	保全率
破産更生債権等	198	99	100.00%
危険債権	515	100	87.03%
要管理債権	34	10	53.09%
合計	748	210	87.91%

<参考>

（単位：百万円、％）

	2024年3月末		
	担保・保証等	引当金	保全率
	221	110	100.00%
	534	174	89.64%
	33	11	50.57%
	790	296	89.61%

●金融再生法上における不良債権比率

<参考>

2024年9月末	1.14%
2024年3月末	1.32%

●金融再生法開示債権の開示基準は、担保や保証があり回収確実な部分や、貸倒引当金が計上されている部分、いわゆる保全可能分を含んで開示しています。よって全てが回収不能債権となる訳ではありません。

有価証券の時価情報

●その他有価証券で時価のあるもの

（単位：百万円）

	2024年9月末			
	時価	評価差額	うち益	うち損
債券	22,501	△ 1,099	47	1,147
株式	67	9	13	4
その他	6,486	△ 395	115	510
合計	29,055	△ 1,485	177	1,662

<参考>

（単位：百万円）

	2024年3月末			
	時価	評価差額	うち益	うち損
	23,246	△ 887	57	944
	55	9	12	2
	6,260	△ 316	152	469
	29,563	△ 1,194	221	1,416

●満期保有目的有価証券で時価のあるもの

（単位：百万円）

	2024年9月末			
	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損
債券	360	—	—	—
その他	—	—	—	—
合計	360	—	—	—

<参考>

（単位：百万円）

	2024年3月末			
	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損
	280	—	—	—
	—	—	—	—
	280	—	—	—

●市場価格のない株式等の貸借対照表計上額

（単位：百万円）

	2024年9月末			
	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損
子会社・関連会社株式	—	—	—	—
非上場株式	11	—	—	—

<参考>

（単位：百万円）

	2024年3月末			
	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損
	—	—	—	—
	11	—	—	—

●売買目的有価証券 該当ございません

（注）2024年9月末の「評価差額」および「含み損益」は、2024年9月末時点の帳簿価額（償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。

地域貢献活動など

たちばなビジネススクラブ未来総会その他取り組み

たちばなビジネススクラブ未来は平成29年に創設し現在8期目。「たちばな未来塾」を修了した経営者等を主に、128事業所、159名が入会されています。

5月15日(水)に福岡市内にて当クラブ及び福岡県の「遠賀信用金庫」、佐賀県の「九州ひぜん信用金庫」が運営するビジネススクラブの3金庫合同で交流会を実施しました。第1部の「学びの会」では株式会社グラノ24K代表取締役小役丸氏に同社が運営する「ぶどうの樹」について講演頂き、第2部の「出会いの会」では沢山の会員様同士の交流が実現しました。

9月27日(金)にホテルグランドパレス諫早にて第8回定期総会を開催しました。第2部の記念講演では、津田剛氏に「元よしもと芸人」が伝えるリーダーシップをテーマに講演いただき、第3部の懇親会へもご参加いただき盛会裏に終わりました。



交通安全教室

7月18日(水)に諫早市のキッズスクール認定こども園(北支店取引)で、信ちゃんの交通安全教室が行われました。

信ちゃんの交通安全教室は、九州北部信用金庫協会、諫早市交通安全協会の協力を得て、保育園(所)、幼稚園を対象に当金庫が「地域の子供たちを守る」との観点から、地域貢献の一環として実施しています。2004年の初回開催から20年目を迎えました。

園児たちは、諫早市交通安全協会の指導員から、横断歩道の渡り方を教わり、その後アニメキャラクター「はなかつぱ」が登場する交通安全をテーマにしたDVDを鑑賞。学びながらも楽しそうな表情を浮かべていました。



軟骨伝導イヤホン

諫早市に市民サービスの向上に役立ててもらうため、軟骨伝導イヤホンを寄贈しました。

軟骨伝導イヤホンは、耳周辺の軟骨を通して音を伝える新技術を活用したもので、耳の中にイヤホンを入れず、大きな声を出すことなく、すべての人にクリアな会話を提供するものです。

当金庫が6月に全店の窓口に設置したところ、利用した方から「自身で使いたいので、購入方法を教えてほしい」との問い合わせが相次いでいました。

軟骨伝導イヤホンを体験した大久保市長は「とても聞こえやすく、すばらしい取り組みであり、市民に寄り添うことができるツールになる」と期待を述べられていました。



Face to Face 街の魅力発信マーケット-ISAHAYA-

4月27日(土)に諫早駅iisa交流広場(1F)にて「Face to Face 街の魅力発信マーケット-ISAHAYA-」を開催しました。

この催しは、当金庫が本店を置く諫早市の事業者に参加してもらい、自社の自慢の商品をPRし、売り上げを上げてもらうとともに諫早の魅力を発信してもらうことを目的に開催したものです。

販売会には、諫早産ジャガイモを使い醸造されたクラフトビール「いさはやチアフルエール」をはじめとした9先のブースが並び自店の美味しさ自慢の商品を販売しました。当日はゴールデンウィーク初日であり、来諫の方が会場を訪れ、諫早の美味しいものを買っていただきました。

出店者9先のうち3先が、準備した商品を完売、4先が目標を超える売り上げとなりました。

